

# QMSパフォーマンス向上プログラム 効果的な是正処置対策と “問題解決技法”実践セミナー

開催日時 **2026年12月17日(木)** 東京会場 10:00~17:00

受講対象 • 管理責任者、内部監査員、ISO推進担当者、部門責任者・管理者

講師 **糸魚川 浩司 氏**  
一般社団法人日本能率協会  
QMS主任講師

参加料(税込) 日本能率協会法人会員:41,800円/1名  
JMAでISO審査を受けている企業:41,800円/1名  
上記会員外:47,300円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。 ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)  
※法人会員ご入会の有無につきましては右記URLにてご確認ください。 <https://www.jma.or.jp/membership/>  
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

## 目的

顧客との信頼関係に影響を及ぼすような品質問題や顧客クレーム、業務上改善を要するような問題まで、組織では様々な問題・課題が発生します。企業活動においては顕在化した問題には適切に是正を図り、潜在的な課題には予防処置をとらなければなりません。

しかしながら、過去に是正処置した問題が再発したり、同様の問題が他の部署で発生するなど、是正処置や予防処置が機能しないのは何故でしょうか。

本セミナーでは、QMS活動の重要な要素である“是正処置”及び“予防処置”に焦点をあて、どうすれば適切に“根本原因の分析・特定”ができるのか、適切に是正処置及び予防処置を図れるのか等、是正処置・予防処置を機能させるためのポイントを学ぶ。

## ねらい

- ◆ 確実な是正のための(再発させないための)原因分析や原因特定のお考え方や方法を身に付ける。
- ◆ 確実な是正につなげるための、内部監査における発見事項や指摘事項の“適切な記述”を身に付ける。
- ◆ 是正処置や予防処置をより機能させるための具体的な方法、継続的改善の進め方を学ぶ。

## ■ プログラム

10:00~17:00 [昼休み] 12:00~13:00

### 1 品質マネジメントシステムの目的と有効活用

- QMSの継続的改善・プロセスアプローチとは
- “品質マネジメントの原則”について
- 「改善する組織」をつくる。「改善」を実行する
- 不適合と改善～内部監査での指摘について
- 是正処置報告書の例
- 設計部門、製造部門、サービス部門でのアプローチの違い

### 2 是正処置の活用方法

- (1)品質マネジメントシステム上の“是正処置”とは
- (2)是正処置の目的は再発防止  
(是正処置が修正で終わっていませんか)  
**演習1** ある審査員のひとり言「これは本当に是正処置?」
- (3)有効な“是正処置”に必要な「問題解決技法」を学ぶ
  1. 起きている問題・課題を的確に把握する
  2. 「何が理由で起きているのか」を的確に把握するための手法 **演習2**
    - 「なぜなぜ」分析 • 特性要因図 • 関連図
    - KJ法 • 更点管理(4M) など不適合原因究明手法実践演習—「なぜなぜ分析」

3. 不適合の再発防止処置の必要性の評価とは **演習3**
4. 起こってしまった問題・課題の原因を根絶する処置の決定及び実施を適切に行うために
5. 是正処置の有効性のレビューの方法
6. 「スピード」ある是正と改善のために

### 3 QMSに品質リスクを考慮する

- QMSプロセスにおける様々なリスクを特定し、プロセスを管理する **演習4**

### 4 “予防処置”の活用方法

### 5 まとめ&質疑応答

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

